

# 真夏の親子雪体験 バスツアー

連日猛暑が続く8月5日（金）、夏に吹雪体験ができる「雪氷防災研究センター」や、雪の雪を利用した「新庄市農業協同組合雪むろ倉庫」、雪の歴史・文化に関する「新庄市雪の里情報館」を見学し、子どもたちの雪に対する興味や探究心を育む『真夏の親子雪体験バスツアー』を開催しました。事故も無く大変好評のうちに終了しました。



**真夏に吹雪体験!?**  
雪国の文化や雪のエネルギーなど雪について学んでみよう!

**参加人数**  
小学生3年生～6年生と保護者約40名  
小学生だけの参加は不可

**見学場所**  
①JA新庄市ゆきむろ倉庫  
②雪の里情報館  
③雪氷防災研究センター  
新庄雪氷環境実験所

平成28年8月5日  
参加費無料

## 【新庄市農業協同組合雪むろ倉庫】

雪氷庫に貯めた1000トンの雪でお米などを冷蔵貯蔵しています。  
お米の中に入っている“でんぷん”が凍らないように甘みを出して美味しくなると言われています。



JA新庄市の担当の方が詳しく説明してくれました。



雪氷庫には雪がまだまだたくさんありました。



雪で冷やしたスイカ。冷たくて甘くて美味しい！

今は夏だから、あまりかんかえなけれど、  
雪のつめたきで、お米やくだものを  
ひやすというのは、はじめに知りた。  
またの機会があったら、来たいです。



## 【新庄市雪の里情報館】

雪国の歴史や雪国での生活など、たくさんの情報を発信しています。雪も「災害」だと強く訴え、「雪国救済運動」に取り組んだ雪の代議士“松岡俊三”さんについても勉強しました。



雪の里情報館の館長さんやボランティアの方から詳しく説明してもらいました。



紙芝居で雪の代議士“松岡俊三”さんを学びます。

雪害という重い歴史の中、  
松岡俊三、シャルロット・ペリアン  
等の偉業を成し遂げた  
人物も初めて知りました。

雪害に関わった人が  
身近(稚内)に居た事に気付きました。

## 【防災科学研究所雪氷防災研究センター】

空から降ってくる自然の雪に近い雪を大量に降らせることができる世界で唯一の装置があります。吹雪の体験や雪の結晶の観察、ダイヤモンドダストなどを見ることができます。



雪ができる仕組みや、ペットボトルを使った人工雪の結晶など、詳しく教えてもらいました。



真夏に“吹雪体験”！



雪の結晶を何種類も見ることができました。

雪体験が楽しかったです  
雪のけっしょうのことで  
いろんな雪のけっしょうがあることが  
分かってよかったです

雪の中でいろいろ楽しん、  
夏なのに雪を見られてよかったです。  
雪は、ふっつりの雪かと思たら、  
雪にはけっしょうがとく  
あるのがしりました。

雪体験をしたリ雪のあかちゃんを見たりしたのでよかったです。

## やまがたゆきみらい推進機構

〒995-0024 村山市楯岡笹田四丁目 5-1 (山形県村山総合支庁北村山総務課連携支援室内)

【電話】0237-47-8614 【FAX】0237-55-5236 【電子メール】ykitamurasomu@pref.yamagata.jp